

# イベント情報（7月～9月）

電話（04-2934-4396）で博物館までご連絡ください。  
また、公式ホームページからもお申し込みできます。

◆**里山ようちえん「オタマ組・カエル組」**  
子どもの成長段階や好奇心に合わせてながら、親子で里山の自然の中で遊びます。お弁当持参。お茶とお菓子付き。  
※参加対象年齢がありますのでご注意ください。

【**オタマ組**】  
日 時：7月18日（水）10:00～13:30  
対 象：H30年4/1時点で満2・3歳児と保護者  
定 員：20名（応募多数の場合は抽選）  
参加費：親子2名で1000円1名追加ごと500円  
要申込：7月1日まで受付中

【**カエル組**】  
日 時：7月21日（土）10:00～13:30  
対 象：H30年4/1時点で満4・5歳児と保護者  
定 員：20名（応募多数の場合は抽選）  
参加費：親子2名で1000円1名追加ごと500円  
要申込：7月5日まで受付中

◆**みどり森ガイドウォーク**  
当日募集型のガイドウォークです。案内所から大谷戸湿地周辺のみどころを1時間程度でご案内します。  
どんなテーマになるかは当日のお楽しみに！  
日 時：7/14（土）13:00～  
8/11（土）13:00～  
8/19（日）11:00～  
8/26（日）11:00～  
9/15（土）13:00～  
対 象：どなたでも  
定 員：15名  
参加費：無料  
要申込：当日10時から案内所にて受付

◆**わくわく子ども里山キャンプ**  
テントを張ったり、自分たちで料理をしたりしながら、みどり森の里山の自然を1泊2日で満喫する、小学校3年生～6年生向けのキャンプです。  
※保護者の送迎が必要です。

日 時：7月25・26日（水・木）  
10:00～翌日15:00  
対 象：小学校3年生～6年生  
定 員：20名（応募多数の場合は抽選）  
参加費：9000円  
要申込：7/7（土）までにお申し込みください

◆**親子はじめての自然観察**  
夕方から夜にかけて、みどり森の夏の生きものを観察します。

日 時：8月4日（土）17:00～20:00  
対 象：小学生と保護者  
定 員：20名  
参加費：100円  
要申込：7月4日から受付開始します。

◆**里山体験教室「下草刈りと草木染体験」**

昔から行われてきた里山の雑木林の管理作業である下草刈りを、カマなどの道具を使って行います。刈った草で染物をする草木染体験も行います。

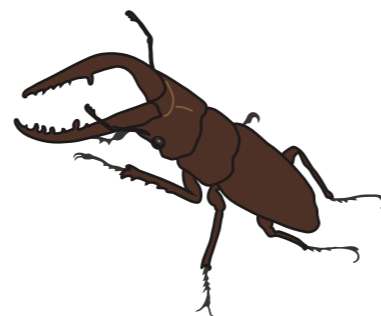
日 時：8月18日（土）10:00～15:00  
対 象：小学生以上  
（小学生は保護者と参加）  
定 員：20名  
参加費：500円  
要申込：7月18日から受付開始します。

◆**里山体験教室「ため池のかいほりをしよう！」**  
里山の管理作業である、ため池のかいほりをします。池の生きものを救出し、池の泥をすくったりします。

日 時：9月8日（土）10:00～12:30  
対 象：小学生以上  
（小学生は保護者と参加）  
定 員：20名  
参加費：100円  
要申込：8月8日から受付開始します。

◆**大人の自然観察会**  
さまざまな動植物が見られるみどり森で大人向けの粘菌観察会を行います。隠れたブームの粘菌を観察してみませんか？

日 時：9月22日（土）9:30～12:00  
対 象：中学生以上  
定 員：20名  
参加費：100円  
要申込：8月22日から受付開始します。



## 博物館からのお知らせ

### ～散策時の注意事項～

園内にいる植物や生きものたちは、全て当博物館の展示物ですので、植物の抜き取りや生きものを持ち帰りはご遠慮ください。散策・観察マナーにご協力をお願いいたします。  
また、お子さま向けに、虫捕りをして逃がしていただくと、生きものがデザインされた「逃がしてくれてありがとうシール」をプレゼントしております。詳しくは当博物館スタッフにお聞きください。

## 博物館の利用案内

### ◆緑の森博物館の利用ルール◆

緑の森博物館では、以下の7つのルールを守って楽しく過ごしていただくようお願いしています。

- 1) 植物や野鳥、小動物、昆虫等の生きものをむやみにとったり、傷つけたりしないでください。
- 2) 他から持ち込んだ動植物（外来種）を放さないでください。
- 3) 原則として広場や観察路以外の場所に入らないでください。
- 4) 犬などのペットを放さないでください。（フンの後始末もしっかりと行いましょう）
- 5) 車道以外の場所には、自転車やバイクで入らないでください。
- 6) バーベキューや花火など火を使わないでください。
- 7) ゴミは持ち帰りましょう。

### ◆アクセス◆

- 公共交通機関をご利用の場合■  
小手指駅南口より西武バス  
「宮寺西」または「金子駅入口」行き乗車、約25分  
「荻原バス停」下車、徒歩約10分
- 案内所までの地図■  
右のQRコードを読み込むと緑の森博物館のHPのアクセスページが開きます。（一部、携帯電話では確認できない機種があります）
- ご来館時のお願い■  
駐車スペースに限りがありますので電車・バスをご利用ください。



発行年月	2018年7月	開館時間	9:00～17:00 【入館無料】
発行	さいたま緑の森博物館	休館日	月曜日、祝日の翌日（その日が祝日の場合をのぞく）
住所	〒358-0014 埼玉県入間市宮寺889-1	公式HP	http://saitama-midorinomori.jp/
TEL/FAX	04-2934-4396	指定管理者	株式会社自然教育研究センター

さいたま緑の森博物館ニュースレターは、みどり森の様々な情報を年4回お届けいたします

さいたま緑の森博物館  
ニュースレター  
Saitama Midori-no-mori Nature Park

はくぶつかんだより  
No. 30

## 「マムシに注意」にドキリ？

暑さがつづく7、8、9月、多くの方が少しでも涼しい木陰を求めてみどり森を訪れます。緑深いぞ雑木林を抜けて湿地へ向かうと、その道脇にこんな看板が……。

「マムシに注意!!」

ヘビがとても苦手な方の場合、この看板を見ただけで怖くて引き返してきてしまうこともあります。怖がるお客様にスタッフは「見かけることはめったにありませんよ、かまれた人もいませんよ。」とやさしく声をかけますが、フォローもむなしく、散策しないで帰ってしまう方もいます。

手足がなくて長くてニョロニョロして、人間からみたら変な姿のヘビ。誰も少しはドキリとさせられたことがあるのではないのでしょうか。

でも、ヘビってそんなに怖くて気味が悪い生き物でしょうか。本当はどんな生きもののでしょうか。

今回の中面特集では、みどり森にはどんなヘビがいるのか？ 毒を持っているか？ など、ヘビについて気になる点を紹介します。これを読めば、少しヘビに親しみを持つことが出来るかもしれませんよ。



「つぶらな瞳のシマヘビ」



## フィールドミュージアム みどり森

～①雑木林博物館構想と  
さいたま緑の森博物館の開館～

さいたま緑の森博物館（通称みどり森）は、みなさんがイメージする一般的な博物館とは違い、「里山」の環境そのものを野外展示とした『フィールドミュージアム』であることが一番の特徴です。  
新コーナーでは、みどり森は、どのように開館したのか？ どんな場所なのか？ みどり森の開館までの経緯や博物館の展示である、里山の環境をご紹介します。

### 狭山丘陵の開発と「雑木林博物館構想」

みどり森は、埼玉県と東京都にまたがる「狭山丘陵」に位置しています。ここ狭山丘陵では、1950年代から70年代にかけての高度経済成長の波のなか、私たちの生活スタイルに大きな変化をもたらした、雑木林と人々との関わりは徐々に薄れていきました。そして狭山丘陵でも、都市化を背景とした宅地開発などが進み、里山の風景は失われつつありました。

開発が進み、姿を変えつつあった狭山丘陵において、さまざまな自然保護団体や文化財保護団体、個人が集まり、「狭山丘陵の自然と文化財を考える連絡会議」ならびに「狭山丘陵を市民の森にする会」が発足しました。両団体は、埼玉県だけでなく東京都側にもまたがる狭山丘陵を横断的に保全するための活動を行いました。さらに狭山丘陵を取り巻く環境を「社会」「歴史」「自然」の3つに分けて調査を行い、その結果から埼玉県側の狭山丘陵の具体的な保全と活用の計画をとりまとめた【雑木林博物館構想】が、上記2団体により作成されました。この構想は、1986年11月、埼玉県へ提案され、現在のさいたま緑の森博物館の原型になりました。

### さいたま緑の森博物館の開館

埼玉県は「雑木林博物館構想」の提案を受け、「緑の森博物館（仮称）」の事業化を進めました。1990年には「緑の森博物館（仮称）基本構想」が決定し、準備・施工期間を経て、1995年（平成7年）7月1日、『さいたま緑の森博物館』は開館しました。

# みどり森にすむヘビたち

夏、気温と湿度が高くなってくるこの時期。来館者から「ヘビいますか？」と言う質問をよく受けます。中には「マムシに注意」の看板を見ただけで散策路を進めないなんて方も…。やはり嫌われ者のヘビ…でも、それは人の勝手な思い込みかも？みどり森にすむヘビたちの意外な一面をご紹介します。

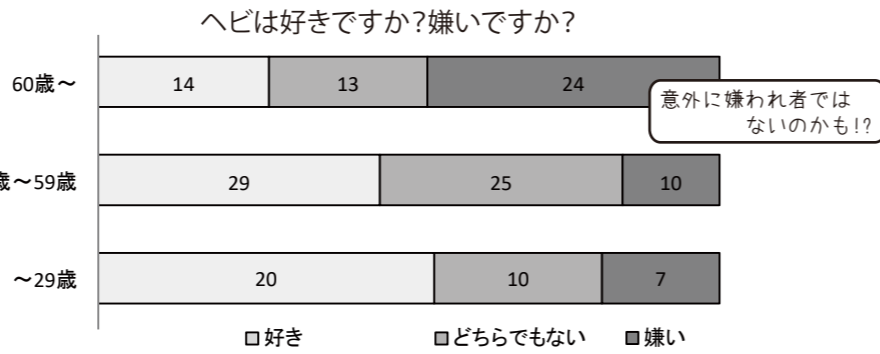
ヘビの紹介とその前に…  
ちよつと

139人に聞きました!!

## ヘビについてのアンケート

来館者にヘビの関してのアンケートを5月から窓口で取ってみました。今回はその一部をご紹介します!!

※詳しい結果は8月から行われる展示でご覧ください。



木登りも泳ぎも得意!?!

## アオダイショウ (ナミヘビ科)

身近なヘビと言えば、このヘビだと思います。壁や木の上に登ったり、水の上を泳いだりするので目にする機会は多いかも？年に1回は「水鳥の池」を泳ぐ姿を目にします。性格は臆病？人の気配を感じるとサッと逃げる。

大きくなると：2.0m 出会える度：★★★★



さわ触ろうとするとくさいにおいを出しますよ!?



ヘビに噛まれないために…

- ・ヘビを見つけても捕まえようとしない。
- ・道以外(くさやぶ)に足を踏み入れない。

万が一噛まれてしまったら…

・噛んだヘビがどんなヘビだったか覚えておく  
・毒ヘビの場合は出来るだけ早く医療機関を受診する。  
その場で安静にして救急車を待つよりも、自分で移動した方が早く受診できる場合は自分で移動して受診した方が、その後の症状が軽いと言う調査データもある。

毒の強さは一番!!/

## ヤマカガシ (ナミヘビ科)

有毒

湿地や田んぼなど、水辺でよく目にする、おとなしいヘビ。赤緑黄と信号機のようなカラフルな体色を持ち、首の黄色は大きくなると薄くなる。同じ種類でも、西日本よりも東日本の方がきれいな体色をしています。首には毒腺があり、刺激によって毒を飛ばすと言われるが、スタッフは見たことはない……。

大きくなると：1.2m 出会える度：★★★★

毒は食べたヒキガエルのもをためて使うんです!



シッポを振って威嚇する!?!

## シマヘビ (ナミヘビ科)

オレンジの目で少し目つきがすどく見える…出会うとすぐにシッポを振って威嚇してくるが、つかまえようとしなければ、自分から逃げていく。オレンジの目以外は、黒い4本ラインが特徴です。

大きくなると：2.0m 出会える度：★★★★



触ろうとするとかみつきますよ!?

みどり森でのヘビの天敵は?

いろいろな生き物を食べて生きているヘビですが、ヘビもまた別の生き物に食べられることがあるのです。

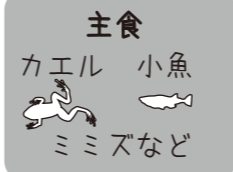


鳥類：サシバやカラス、モズなど  
哺乳類：イタチ、タヌキ、キツネなど  
他にも：ヒトや車、イエネコ、他のヘビ

名前の由来は「噛まれたらその白ばかりの命!?!」/  
ヒバカリ (ナミヘビ科)

湿地や田んぼでよく目にする無毒のヘビです。西久保湿地では4~6月に田んぼのオタマジャクシを狙いに来る。首の白い模様の影響か、横顔が笑って見える?

大きくなると：0.6m 出会える度：★★★



毒は持ってないよ!



みどり森は、まむし山?まむし谷?

大谷戸湿地を正面に眺め、向かって左手の山は昔「まむし山」と呼ばれ、大谷戸湿地は「まむし谷」と呼ばれていたそうです。昔は、たくさんのマムシが住んでいたのかもしれない。そのようないわれのあるみどり森なので、園内にはマムシに注意という看板が多数設置されています。でも実際は年に1回見られるかどうかです。

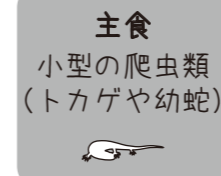
主食は爬虫類!?!

## シロマダラ (ナミヘビ科)

みどり森ではまだ数件しか目撃されていない珍しいヘビ。夜行性で、昼間は物陰に隠れているらしい…トカゲやヤモリ、時にはヘビの幼蛇まで食べる。

大きくなると：0.7m 出会える度：★★★

外国のヘビじゃないよ!



【参考文献】 ふしぎ・かつこいい埼玉と日本の爬虫類(埼玉県立川の博物館)

うろこはとてもなめらか!?!

## ジムグリ (ナミヘビ科)

目にすることがあまりないヘビ、朽木や石の下に隠れているのでめったに会えない。名前の由来も土中に隠れることが多いので地潜りからジムグリとついているとか。

大きくなると：1.0m 出会える度：★★★

暑いのは苦手…



ヘビあるある ~スタッフや来館者の体験談~

- ①ヘビがカエルをのんでいた!! と思ったら、近づいて来た人に驚いて吐き出してしまった。
- ②巣箱にヘビが入って食べられる!! と思ったら中からヒナがポン! ポン! っと飛び出した!!  
※成長状況にもよるけれどヒナが逃げ出すことがある。
- ③落ちていた枝がヘビに見えて飛びのいてしまう。

卵ではなく子供で生まれる!?!

## ニホンマムシ (クサリヘビ科)

有毒

名前はよく聞くけどなかなかお目にかかれない。ひとみの形がたて長で目つきが悪いのでイメージが悪い。普段は温厚な性格なので自ら噛みつきに来ることはない。

大きくなると：0.8m 出会える度：★★★



わざわざ噛みに行きませんよ!

多種類のヘビが生息するみどり森

ヘビによって、好む環境や食べるものは違います。みどり森では7種類ものヘビが確認されています。これは、それだけみどり森には様々な環境があり、多種類のヘビの命を支える、エサとなる動物も生息しているといえます。ヘビと園路で出会ったら、いじめたりせずやさしく見守って下さいね。  
※ちなみに埼玉県では8種類のヘビが生息しています。みどり森ではタカチホヘビをのぞく7種類が確認されています。

自然観察シリーズ2 2 日本の両生類・爬虫類(小学館)